



6月24日(土) G会場(パシフィコ横浜ノース 3F G314+G315)

8:30~10:30 シンポジウム83

ガイドライン普及事業の最前線と今後の展開

司会：尾崎 紀夫 名古屋大学大学院医学系研究科精神疾患病態解明学
中込 和幸 国立精神・神経医療研究センター理事

S83-1 治療ガイドラインの意味するところ

○渡邊 衡一郎
杏林大学医学部精神神経科学教室

S83-2 診療ガイドラインの普及とその検証

○橋本 亮太
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部

S83-3 EGUIDEプロジェクトから見えてきた臨床技術向上に関する下位診断及び重症度診断の重要性について

○村岡 寛之
北里大学病院精神科

S83-4 ガイドラインに基づいた診療を実践するコツを学ぶためのEGUIDE クリニカルプラクティス(EGUIDE-CP)

○福本 健太郎
岩手医科大学神経精神科学講座

S83-5 大阪精神科診療所協会における診療ガイドライン普及活動について

○勝元 榮一
かつもとメンタルクリニック

S83-6 『統合失調症薬物治療ガイド2022』を用いた心理教育の試み

○市橋 香代
東京大学医学部附属病院精神神経科

〔指定発言〕

○福田 正人
群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学

〔指定発言〕

○樋口 輝彦
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター/日本うつ病センター

〈メインコーディネーター〉 古郡 規雄 獨協医科大学精神神経医学講座
〈サブコーディネーター〉 稲田 健 北里大学医学部精神科学